



DH SYSTEM
大日本塗料株式会社

商品番号 6510

レジガード軽量モルタル

- 1. 一般名** 断面修復用ポリマーセメントモルタル
2. 規格 社内規格
3. 特徴 1) コンクリート躯体に対し強固に接着する。
 2) 常温時、低温時共に短時間で実用強度に達する。
 3) 低比重であり、施工作業性に優れている。
- 4. 用途** 1) コンクリート構造物の欠損部の断面修復
 2) コンクリート構造物および床面の不陸修正

5. 材料性状

項目	内容	
容姿	2液型	
荷姿	パウダー：15.0 kg (袋詰) ポリマー：18.0 kg (石油缶)	
密度 (23℃)	混合物	1.45
	揮発分	1.00
加熱残分	96%	
貯蔵期間(20℃)	6カ月	

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

6. 調整方法

レジガード軽量モルタルは施工前に次表の標準配合の割合でミキサーにより混練する。

《レジガード軽量モルタルの標準配合表》

材料	配合量	1袋当たり (kg/13.1L)
レジガード軽量モルタル(パウダー)		15
レジガード軽量モルタル(ポリマー)		1.65
水		2.25

7. 施工法

従来の左官工法と同様にコテで施工ができ、特殊な工法は必要としない。可使時間は長く作業にゆとりを与え、仕上げ面が非常にめらかに仕上がる。

8. 使用量算出の一例

使用量算出の一例を以下に示す。

(1) 条件

- ①断面修復幅：5cm
 ②断面修復深さ：3cm
 ③断面修復長さ：100cm

(2) 使用量

$$\frac{5}{2} \times 3 \times 100 \times 1.45 = 1088g = 1.09 \text{ kg}$$

(三角形の面積) (比重)

9. 物 性

項目	材 令	温 度	
		5℃	20℃
硬化体比重		1.45	
圧縮強度 (N/mm ²)	4時間	7.1	7.9
	6時間	10.3	12.4
	1日	17.7	18.4
	7日	21.9	22.0
	28日	28.3	28.8
曲げ強度 (N/mm ²)	4時間	2.5	2.6
	6時間	2.9	3.1
	1日	4.8	5.0
	7日	5.5	5.8
接着強度 (N/mm ²)	1日	1.1	1.1
	7日	2.2	2.4
耐凍結融解性	7日	300サイクル異常なし	
透水性 (g/h)	7日	水圧：0.01 N/mm ²	0.83
		水圧：0.30 N/mm ²	6.4
表面水分 (%)	1日	7.0~8.6	5.7
	7日	5.4~6.4	3.6

10. 注意事項

- 配合量は厳守し、特に水は過剰に加えないこと。
- ポルトランドセメント等他の材料は一切混合しないこと。
- ミキサーによる混練は2分程度が適当である。過度の混練は避けること。
- 作業終了後、器具は速やかに水洗いすること。硬化後は洗浄が困難となる。
- ドライアウトの恐れがある場合は養生シートがけをすること。
- パウダーは、湿度の低いところに保存すること。又、開封したものは使い切るようにすること。開封した材料は長期保存することは出来ない。

11. 使用上の注意【警告】

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。

2017.02

本書類の内容は予告なしに変更を行うことがあります。